学校番号	２０７

令和２年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	保健	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	「最新高等保健体育」改訂版（大修館書店）						
副教材等	「最新高等保健体育ﾉｰﾄ」改訂版　（大修館書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・男女の性差を理解しよう。
・妊娠・出産・子育てなどについて、正しい知識を身につけよう。
・医療サービス・保健行政・保健サービスについて理解しよう。
・過去と現代の環境問題を知り、これらが身近な課題であることを理解しよう。

２　学習の到達目標

・男女の性差を理解しお互いを思い敬う心を身につける。
・妊娠・出産・子育てなどの知識を身につけ、よりよい結婚生活や家庭生活をおくれるようになる。
・医療サービス・保健行政・保健サービスについて理解する。そしてそれを活用して充実した中高年期をおくれるようになる。
・過去の環境問題や現代の環境問題について理解し、今後自分たちの世代で何ができるのか考える力を身につける。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c：知識・理解
観点の趣旨	パートナーとの性差や保健行政に関心を持ち、それを理解し活用して充実した家庭生活を送ること。また現代の環境問題を理解し、個々の力で何ができるのかを考え、それが生涯の健康の保持増進につながることを理解して、意欲的に学習に取組もうとする。	家庭生活や社会生活における健康や環境課題についての解決をめざして、学習した知識やその学習活動をいかして総合的に考え、判断し、それらを表している。	家庭生活や社会生活における健康や環境課題を解決する概念を理解して、自ら家庭生活や社会生活を改善していくための基本的な事項を理解している。
評価方法	ワークシート ディスカッション等の事例を用いた活動 ノート提出	定期テスト ワークシート ディスカッション等の事例を用いた活動 ノート提出 その他成果物	定期テスト ワークシート ディスカッション等の事例を用いた活動 ノート提出 その他成果物

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c		
1学期	2 生涯を通じる健康	1 思春期と健康 1. 思春期には生殖器をはじめ、体が変化する 2. 思春期には不安や悩みが多く、不安定になりがちである	○	○	○	a:思春期における体の変化について資料を探したり見たりするなどの学習活動に取組もうとする。 b: 思春期における体の変化について理解して記述したり説明したりすることができる。 c:思春期の精神的な特徴を記述したり説明したりすることができる。	ワークシート ディスカッション等 定期考査
		2 性への関心・欲求と行動 1. 性意識には男女で差がある。 2. 性に関する情報には、不正確なものがあり、それにまどわされない。	○	○	○	a: 思春期における男女の性への意識の違いについて資料を探したり見たりするなどの学習活動に取組もうとする。 b: 思春期における男女の性への意識の違いについて理解して、記述したり説明することができる。 c:性に関する情報には正確なものと不正確なものが混在していることを、理解して説明することができる。	ワークシート ディスカッション等 定期考査
		3 妊娠・出産と健康 1. 母体と胎児は一体である。母体の健康を維持する。妊娠や出産について理解する。 2. 母子保健サービスにはどのようなものがあるのか理解してそれを活用できるようにする。	○	○	○	a:母体と胎児は一体であることを理解するため、妊娠や出産についての資料を探したり見たりするなどの学習活動に取組もうとする。 b・c: 母子保健サービスにはどのようなものがあるのか理解して、記述したり説明することができる。	ワークシート ディスカッション等 定期考査
1学期	2 生涯を通じる健康	4 避妊法と人工妊娠中絶 1. 家族計画の意義を理解して、安全で確実な避妊法を選ぶ。 2. 人工妊娠中絶は、女性にとって大きな負担となることを学習して、それをとおして命の大切さを理解する。	○	○	○	a:避妊法について資料を探したり見たりするなどの学習活動に取組もうとする。 b:人工妊娠中絶について資料を探したり見たりして、自分の考えを説明することができる。 c:人工妊娠中絶の学習をとおして命の大切さをについて、記述したり説明したりすることができる。	ワークシート ディスカッション等 定期考査

		5　結婚生活と健康 1．心身の発達が結婚生活の基盤となる。その具体的な条件とは。 2．結婚生活を支えるよい人間関係はよいコミュニケーションによる。	○	○	○	a:心身の健康的な発達が結婚生活の中で、重要な条件であることを、資料を探したり見たりして理解しようとする。 b:そのほかの条件を、資料を探したり見たりして、具体的に考え表現できる。 c:パートナーとの良好な関係の構築には、良好なコミュニケーションが必要であることを理解し、それをとおして DV などの問題などについて考えることができる。	ワークシート ディスカッション等 定期考査
		6　中高年期と健康 1．年をとることによる心身の変化を知り、中高年期を健やかに過ごす。 2．中高年期の健康を支える社会的な取組を知る。	○	○	○	a:加齢による心身の変化を、資料を探したり見たりして学習活動に取組もうとする。 b: またその対策は若い頃から始まっていることに気づき、記述したり説明したりすることができる。 c:中高年期の健康を支える、社会的な取組を、記述したり説明したりすることができる。	ワークシート ディスカッション等 定期考査
2学期	2　生涯を通じる健康	7　医薬品とその活用 1．医薬品の正しい使い方が、その効果を高める。 2．医薬品の安全性を確保する取組について知る。	○	○	○	a:医薬品の効果を最大限に引き出すために、使用法の資料や解説を探したり見たり聞いたりして理解しようとする。 b:医薬品の効果や副作用について記述したり説明したりすることができる。 c:医薬品の副作用や過去の薬害について学び、それをもとに医薬品の安全性を確保するための取組を理解して、記述したり説明したりすることができる。	ワークシート ディスカッション等 定期考査

2学期		8　医療サービスとその活用 1. 医療保険のしくみから、だれもが必要な医療を受けられる、我が国の現状を知る。 2. 医療機関にはさまざまな役割があり、その役割に対応した病院の利用をする。 3. 医療サービスを受けるための準備について。	○	○	○	a:だれもが必要な医療を受けられるこの現状を、医療保険のしくみの資料や解説を探したり見たり聞いたりして、理解しようとする。またその必要性について、自分の考えを述べることができる。 b:さまざまな医療機関にはそれぞれの役割があり、その利用の仕方について、記述したり説明したりすることができる。 c: 医療サービスを受けるための準備を具体的に、記述したり説明したりすることができる。	ワークシート ディスカッション等 定期考査
		9　保健サービスとその活用 1. 保健行政が健康づくりを支援していることを、その活動をとおして知る。 2. 我が国にはいろいろな保健サービスがあり、それを活用できるようにする。	○	○	○	a:保健行政のしくみについての資料や解説を探したり見たり聞いたりして、学習活動に取組もうとする。 b:保健行政や保健サービスの現状について記述したり説明したりすることができる。 c:年代や立場に応じた保健サービスがあることを理解して、その活用の仕方を記述したり説明したりできる。	ワークシート ディスカッション等 定期考査
	2 生涯を通じる健康	10　さまざまな保健活動や対策 1. 我が国にはさまざまな保健活動があり、世界的な規模で展開されている。 2. さまざまな保健活動と、ヘルスプロ-モーションの考え方のかかわり。	○	○	○	a:我が国が世界的な規模で展開している保健活動について、資料を探したり見たり、解説を聞いたりして理解しようとする。 b:さまざまな保健活動、対策について記述したり説明したりすることができる。 c:さまざまな保健活動は、ヘルスプロ-モーションの考え方にもとづいていることを理解した上で、個人や社会の健康に対して、どんな保健活動ができるのか自分の考えを述べることができる。	ワークシート ディスカッション等 定期考査

2学期	3 社会生活と健康	1 大気汚染と健康 1. 過去の大気汚染の事例を知り、その原因や健康被害を理解する。 2. 地球規模で起こっている温暖化などの環境問題を理解して、私たちの生活を見なおすきっかけとする。	○	○	○	a:大気汚染と私たちの健康や生活がどのようにかかわっているのかを、資料を探したり見たり、解説を聞いたりして理解しようとする。 b:大気汚染や環境問題の現状について記述したり説明したりすることができる。 c:地球規模の環境問題を理解して、私たちの生活の中で、何ができるのかを考え、それを述べることができる。	ワークシート ディスカッション等 定期考査
2学期	3 社会生活と健康	2 水質汚濁土壌汚染と健康 1. 過去の水質汚濁の事例を知り、その原因や健康被害を理解する。 2. 今日の水質汚濁の原因は生活排水が原因であることが多いことを理解して、私たちの生活を見なおすきっかけとする。	○	○	○	a:水質汚濁の原因は、生活排水によることが多く、私たちの生活の中で、何ができるのかを考え、意欲的に学習に取り組もうとする。 b:水質汚濁、土壌汚染の事例や課題についてい記述したり説明したりすることができる。 c:土壌汚染がどのようなものなのか、資料を探したり見たり、解説を聞いたりして理解する。	ワークシート ディスカッション等 定期考査
		3 環境汚染を防ぐ取り組み 1. 環境汚染は複合的に起こっていることを理解する。また、私たちが加害者であり、被害者でもあることを理解して生活を見なおすきっかけとする。 2. 環境汚染を防ぐ取り組みには個人で取組むものと社会で取組むものがある。個人でできることを知り、生活に取り入れるきっかけとする。	○	○	○	a:大気汚染・水質汚濁・土壌汚染は密接に関係しており、汚染は複合的に起こる仕組みを、資料を探したり見たり、解説を聞いたりして理解しようとする。 b: こんにちの大気汚染・水質汚濁・土壌汚染の加害者と被害者が、私たちであることを、学習して、私たちの生活を見なおすための、自分の考えを説明したり、記述したりできる。 c:環境汚染を防ぐ取組みには個人的な物と社会的な物があるが、このふたつが互いに連携していることを、資料を見みたり解説を聞いたりして理解し、環境にやさしいライフスタイルについて説明したり、記述したりできる。	ワークシート ディスカッション等 定期考査

		4 ゴミの処理と上下水道の整備 1. 循環型社会を実現するために、ごみ処理の現状や適切な処理について学ぶ。 2. 安全で質のよい水を確保するために、上下水道のしくみや、現状について学び、その上で私たちが日常生活でできることを考える。	○	○	○	a:ごみ処理の現状と未来について資料みたり解説を聞いたりして知ろうとする。 b:個人はごみを減らす。社会は循環型社会をめざす。これらについて、資料を見たり解説を聞いたりして自分の考えを説明したり記述したりすることができる。 c:安全で質のよい水を確保するには、上下水道の整備が不可欠であるが、それと同じぐらい河川や湖沼を汚さないライフスタイルが重要である。これらのことについて理解し、自分の考えを説明したり記述したりすることができる。	ワークシート ディスカッション等 定期考査
3学期	3 社会生活と健康	5 食品の安全を守る活動 1. 2. 3. 食品の安全性をめぐる課題を理解し、それに対しての行政の対策や消費者がどうすべきなのかを考える。	○	○	○	a:食品の安全性をめぐる課題について、資料を見たり解説を聞いたりして知ろうとする。 b:食品の安全性を守るためには、行政・生産者・製造者がそれぞれの役割があることや、またその内容について資料を見たり解説を聞いたりして考える。 c:安全な食品を選択することの大切さや、食中毒の防止について知り、それを日常生活の中にどういかしていくのかを考えたことを、記述したり説明したりすることができる。	ワークシート ディスカッション等 定期考査
		6 働くことと健康 1. こんにちの働き方の変化にともない、健康問題も変化していることを知り、また、その事例についても理解する。 2. 労働災害は不適切な作業形態や作業環境によりおこるので、これらを改善するために安全管理や健康管理について学ぶ。	○	○	○	a:こんにちの働き方の変化と、それにともなう健康問題にはどのようなものがあるのか、資料を見たり読んだりするなどの学習活動に取組もうとする。 b:働き方や労働災害について記述したり説明したりすることができる。 c:労働災害が起こる背景について、資料を見たり読んだりすることによって、労働災害の防止について考え理解し、それを説明したりすることができる。	ワークシート ディスカッション等 定期考査

		7 働く人の健康づくり 1. 働く人びとの健康状態を把握するために、健康診断や健康づくりの支援、心の健康問題への取組みが大切であることを理解する。 2. 健康に働くためには、余暇の確保や活用が大切であることを理解する。	○	○	○	a:働く人の健康づくりのためには、健康状態の把握とその後の支援が必要であり、そのための具体的な内容を、資料や解説をとおして知ろうとする。 b:働く人の健康づくりに関する活動について記述したり説明したりすることができる。 c:健康に働くためには、基本的な生活習慣に加えて、余暇の確保が大切であることを理解したうえで、ワーク・ライフ・バランスの考えのもと、日常生活を考え、それを説明したりすることができる。	ワークシート ディスカッション等 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断　　c:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。